

1038

次官

決裁指定

永久

大臣 ● 委	次官 委	高級 副官 ● ●	主務 副官 ●	官房 主計	主務 課員 ●	參事官	局長 主務 ●		局長 課長 ●		局長 課長 ●		主務 課員 ●	審案 筆記 者 ●	
							局長	局長	局長	局長	局長	局長			局長
大臣		次官		高級副官		參事官		局長		局長		局長		主務課員	
●		●		●		●		●		●		●		●	
●		●		●		●		●		●		●		●	
●		●		●		●		●		●		●		●	

運帶
課名
鏡石保

受領
番號
貳千七一九號
廳名
基隆要基司令部

件名
廢止豫定此聖除籍ノ件

決行後回
覽課名

鏡二第二六號
大正七年四月廿九日
蓋印

首

陸密

副官より基隆要塞司令官へ通牒

本件は閏三月十日附基隆要工牙三〇號ヲ以テ申請

相成未知右に兵器撤去に關スル費用ノ關係上差當り

詮議不相成也

陸軍省
送達

陸密第九九號

四月廿八日





1041

1040

陸軍部 第七一九

基要工第 三〇 號

廢止豫定砲臺除籍件申請

大正十一年四月十日

陸軍大臣山梨半造殿

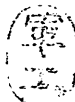
第二二六 號
大正十一年四月八日

陸軍部 砲臺除籍件申請
大正十一年四月十日

陸軍部

1042

御覽
陸軍部
大正十一年四月十日



基要工第 三〇 號

陸軍大臣 七一九

大正十一年四月十日

第二二六
大正十一年四月十日

廢止豫定砲臺除籍ノ件申請

大正十一年四月十日

陸軍大臣山梨半造殿

陸軍大臣官黒河内

當要塞公山尾及八尺門ノ二砲臺ハ大正三年四月陸機密第四五號茲大正四年八月陸機密第八四號ヲ以テ廢止豫定並其保存程度ノ件達セラレ爾來右達ノ趣旨ニヨリ是等砲臺ヲ保存維時シ來リタルモ修繕費緊縮節約ノ必要上此際右二砲臺全部ノ除籍實施教度及申請候也

進テ築城部本部長ニモ候議同意見ニ候條申添候

陸軍

1042

御書
御書
御書

本
圖書

第二六
年四月八日

内儀

十四月陸機

八四號ヲ以テ

木右達ノ趣

モ修繕費

部ノ除籍實

添候

陸軍

御書見奉到
四月八日
陸軍省
1042
後記
中